

<p style="text-align: center;">草の根活動 交流NEWS</p>	<p style="text-align: center;">第730号 2025年4月15日 会員数158万3382人 読者数 4733人</p>	<p style="text-align: center;">消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp</p>
---	--	---

十数年ぶりの快挙 2カ月間で150人の読者拡大 5千人読者への峰へ大きく前進



「5千人読者大作戦」の取り組み、お疲れさまでした。全国の大奮闘で2月、3月の2カ月期間で150人の読者が増えました。十数年ぶりの快挙です。見本誌を活用して地域の仲間への声かけ、地域の会の活動強化・再開と結び付けての拡大行動が広がりました。引き続き、5千人読者の峰を築くため、全ての県の会の取り組みを呼びかけます。

値上げラッシュが止まらない！



消費税減税は待ったなし

コメの高騰が続き、食品などの値上げラッシュが止まりません。4月、値上げされる食品は4225品目に上り、おとし10月以来、1年半ぶりに4千品目を超えました。夏にかけて断続的な値上げラッシュが見込まれています。国会では小池晃参院議員の追及で、「消費税を5%減税で1世帯12万円の手取り増える」ことが明らかになりました。消費税減税は切実な願いです。

消費税導入から36年 各地で怒りの行動

雪交じりの雨の中宣伝



福島の会
福島県の会は4月1日、真冬に戻った寒さと雪交じりの雨が降る中、福島市内で「消費税実施から36年、4・1怒りの行動」を実施し、6人が参加。宮本しづえ県議(共産)、福島県の会の服部雅事務局長が、「消費税導入から36年、経済とくらしを壊してきた悪税は廃止しかありません。消費税導入後、経済とくらしは悪化し社会保障は連続改悪。消費税減税で負担能力に

応じた税制を実現し、安心して暮らせる社会にしましょう」と訴え。7分咲のさくらの花木30本を市民に渡しながらか署名を訴えると、2人から署名が寄せられました。

お母さん困っていると思うよと声かけ 高知の会

高知の会は4月1日、怒りの宣伝行動を実施。6団体6人が参加。5人から署名が寄せられました。高校生らしき男子に「今、物価高の中、多くの人困っています。君のお母さんも困っていると思いますよ。家計をよくしたいと思ったら消費税を5%に下げるのが一番いい方法なんです」と話しかけると、うなずきながら近寄ってきました。「国民には冷たい増税を押し付けて大企業は優遇している」「軍事費は8兆円もつぎ込んでいる」などの話をよく聞いてくれ「署名しま

す」とペンを握りました。消費税はどんな問題があるのか、国民の暮らしをよくするにはどうしたらいいのかわかるように、多くの人に知らせ、地域から国民の声を大きくしていくことが大切だと実感した行動でした。

物価高対策は消費税減税が一番

熊本の会



熊本の会は4月1日、熊本市内下通り商店街で宣伝。20人が参加し、23人の署名が集まりました。熊本の会の西川悦子事務局長が「物価高が続いています。今日4月1

日から食料品4225品目が値上げされます。もう暮らしていけません。物価高対策は消費税減税が一番」と訴えました。

消費税に頼らない税制に変えよう

富山の会

富山県の会と消費税廃止富山県各界連絡会は3月24日、富山・総曲輪商店街で宣伝しまし



た。なくす会の水谷敏彦代表世話人は「政府は、消費税は社会保障財源と説明しますが、この36年で社会保障は改悪の連続。病院の窓口負担は1割から3割へ増え、保険料も上がる一方です」「消費税に頼らない税制に転換させましょう。大企業や富裕層を優遇する不公平な税制をただし、所得税や法人税を負担能力に応じて集める仕組みに変えれば53兆円を超える税収を生み出すことができると試算されています」と訴え。富山市婦中町に住む女性(81)は「物価が高くちょっと野菜を買っただけで数千円を超え、その分消費税も増える」と話し、富山市内の男性(56)は「主食のコメまで高騰、生活の切り詰めも限界だ」と怒っていました。

値上げラッシュ止まらないと訴え

青森の会



青森市の会は3月24日、消費税廃止東青各界連絡会の行動に参加。「物価高騰が止まらず、春先にかけてさらに値上げラッシュが予

想されます。物価高対策には消費税減税が最も効果的。消費税減税とインボイス制度の廃止で暮らしを守ろう」と訴えました。行動にはなくす会、青森民商から7人が参加し、署名を呼びかけました。30分の行動で14人から署名が寄せられました。

春休みの学生が署名

和歌山の会

和歌山の会は3月24日、和歌山駅前で署名を訴えました。先に宣伝していた国境なき医師団の人と一緒に宣伝。医師団の人も、消費税署名に応じて



くれ、和やかに宣伝。この日は、春休みの学生が多く、署名をしてくれました。物価高で収入が増えない中、「消費税を減税してほしい」との声が多く寄せられていました。「消費税減税とインボイス廃止は大きな運動になっている」ことを伝え、世界中で実施している消費税減税を日本でも実現させよう」と呼びかけました。

訂正=729号のニュース中、民商県連の役員購読は滋賀の会ではなく、岐阜の会でした。お詫びして訂正します。



